

◆山形県スポーツ賞 受賞者数(平成15年度制度全面改正)

	大賞		栄光賞		栄誉賞		敢闘賞		功労賞	特別賞	地域スポーツ 振興賞	計 (人・団体)
	うち 障がい者		うち 障がい者		うち 障がい者		うち 障がい者					
H15			53		24		37	20	1			115
H16			26		25	1	27	7			3	81
H17	2	1	79		27	1	39	16	2		3	152
H18			82	1	8	1	40	7			3	133
H19			58	2	21	1	52	10	1		3	135
H20	1		75	2	8		42	10		1	3	130
H21	2	1	64		10		30	8			2	108
H22			45	2	9		59	9			2	115
H23	1		22	1	5		50	4			2	80
H24			36	5	20	1	60	5			2	118
H25			59	2	26	2	34	5		1	2	122
H26			41	1	13	2	39	9	1		2	96
合計	6	2	640	16	196	9	509	110	5	2	27	1,385

◆授賞区分(主な対象例)

- 大賞: オリンピックメダル獲得者、世界記録樹立者
- 栄光賞: オリンピック出場者、アジア競技大会(4年1回)・ユニバーシアード(2年1回)等入賞者、  
国体・インターハイ優勝者
- 栄誉賞: 各種アジア大会入賞者、各競技団体などが主催する競技別全国大会の優勝者
- 敢闘賞: マスターズ・障害者大会の優勝者
- 功労賞: 世界的に活躍する選手の指導者  
数多くの全国優勝を達成した選手・チームの指導者や活動に寄与した者
- 地域スポーツ  
振興賞: 地域スポーツの振興・活性化に貢献ある地域スポーツクラブなど

(特別賞:) 本県の競技スポーツの振興に大きく貢献したもの

\*18年度…日大山形高校(夏の甲子園ベスト8)

\*20年度…モンテディオ山形(J1昇格)

\*25年度…長谷川 勇也(福岡ソフトバンクホークス所属:首位打者、最多安打)

【参考】

- ・国際競技大会や全国競技大会において優秀な成績を収めた者等に、年1回授与。
- ・授賞要項は、昭和37年12月制定。
- ・本授賞制度は、平成15年度に見直しを行い、対象者及び賞の種類などを改めた。
- ・地域スポーツ振興賞は平成16年度より施行。
- ・県ではほかに「山形県小学生スポーツ優秀賞制度」あり。
- ・(公財)山形県体育協会において同様の表彰制度あり。